

大谷の奇岩群と採石産業の文化的景観エンブレム

／みんなで選ぼう／

インターネットで投票受付中

投票締切

9月26日(金)

大谷石を中心に形成された景観である、「大谷の奇岩群と採石産業の文化的景観」が、令和6年10月に、国の重要文化的景観に選定されました。市民や利用者の皆様に広く認知され、未永く親しまれる景観となるよう、エンブレムを作成します。以下の3案の中から1つを選んで、インターネットで投票しましょう。

デザイン一覧

◇ 色は、大谷石の特徴であるミソ(斑点模様)をイメージした茶色 ◇



上段に「奇岩群 御止山」と「姿川」を、下段に巨大な地下空間と採石産業の道具を表し、大谷地域ならではの地上と地下の景観をデザイン

「奇岩群 越路岩」と奇岩群を形成する要素となった「姿川」、大谷石を掘り出してできた巨大な地下空間と採石する人の様子をデザイン

「奇岩群 御止山」周辺の景観を、市章の形に見立てた採石道具のツルハシで囲み、採石の営みにより築き上げられた景観をデザイン

投票方法

1 投票サイトにアクセスする

2 フォーム上に表示される選択肢の中から1つ選んでチェックを入れ、「送信」をクリックすると、投票が完了！

投票フォーム



「重要文化的景観エンブレム」のデザイン投票フォーム

国の重要文化的景観「大谷の奇岩群と採石産業の文化的景観」を表すエンブレムを皆さまの投票で決定します！

・3つの候補の中から一つを選択し、送信してください。

・投票期間：9月1日(月)～9月26日(金)

◇大谷の奇岩群と採石産業の文化的景観とは、大谷石を中心に形成された自然(奇岩群・姿川)と石を採る人々の営み(採石場・磨崖仏・寺社仏閣・建造物)が共生する景観となります。

stm731169@gmail.com
アカウントを切り替える

共有なし

* 必須の質問です

投票するエンブレムを選択してください。

◇色は、大谷石の特徴であるミソ(斑点模様)をイメージした茶色です。

 (A) 上段に「奇岩群 御止山」と「姿川」を、下段に巨大な地下空間と石を採る人々の営み(採石場・磨崖仏・寺社仏閣・建造物)が共生する景観をデザイン

 (B) 上段に「奇岩群 越路岩」と奇岩群を形成する要素となった「姿川」、大谷石を掘り出してできた巨大な地下空間と採石する人の様子をデザイン

年代を教えてください。

0～9歳

10代

20代

30代

40代

50代

60代

70代

80代以上

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 - 利用規約 - プライバシー ポリシー

送信ボタン

たくさんの投票をお待ちしています！

問い合わせ 宇都宮市魅力創造部文化都市推進課 ☎ 028-632-2766



重要文化的景観ってなに？

文化財の一種で、人間と自然の相互作用によって生み出された景観のうち、地域の特色を示す代表的なものや、他に例を見ない独特な景観を、国が選定しており、県内で初めて選定されました。

大谷地域の文化的景観の特徴は？

大谷石を中心に形成された自然と、石を「ほる」人々の営みが共生する景観が特徴です。

大谷石の産地・宇都宮では、石を「ほる」文化、掘り出された石を変幻自在に使いこなす文化が受け継がれており、日本遺産にも選ばれています。

どんな景観があるの？

28か所ある重要な構成要素の一部を紹介します。

重要文化的景観に選定された、「大谷」の美しい景色を、ぜひ見に来てください。



おとめやま
御止山と姿川



こしじいわ
越路岩と姿川



カネホン採石場



大谷資料館



兜岩

日本遺産「大谷石文化」について

もっと知りたい方はこちらをチェック！

▽「日本遺産 地下迷宮の秘密を探る旅」ホームページ

